

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



SHORT & SHORT 07

下僕のしもべ



DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



SHORT & SHORT 07

下僕のしもぺ



先日は  
大変ご迷惑を  
おかけしました…

いえいえ  
お気になさらず…

そのことに  
関しましては  
そちらから—

—メイドさんを…

寄越して  
頂きましたので…



…メイド？

…ですか？



話を聞くと  
そちらで  
アイドルも  
やっているそうで—

もっこの  
仕事に関して  
勉強がしたい…  
とのことに来てくれた  
みたいですがね…

とりあえず  
少しの間だけ  
と思いますが—

—この子を  
お借りします







誰のせいで  
そうなった  
のかもね…

誰のところへ  
行っているのかも…



ふふっ  
もちろん  
知っているよ…

千夜ちゃんか  
お勉強しに  
行っている事はね…



そっだったか…



ふふっ♪

その分のお礼も  
ちゃんとしてくるように  
お願いしたけれど…

うまくやって  
くれているかなあ…?

千夜ちゃん  
ちよっぴり  
頑固だから…



あなたよりも  
仕事ができる人  
らしいから—

いろんなことを  
教えてくるんじゃ  
ないかな？



…確かに  
自分のミスで  
先方に迷惑を  
かけたのは  
反省しているが…

彼女がそこまで  
しなくても…





その年で人に  
仕えることに  
なるなんて…

君も大変だね…



何もなければ  
いいけど…

…その  
ちとせの言う  
お礼って…



これもそのうちの  
一つという事か…

それなら  
期待してpも  
いいのかな？

ここに君が  
来たという事は  
…  
という事は…  
君そのものが…



私は別に…

お嬢さまに  
いただいた恩をお返し  
しているだけです…



お嬢様からの…

贈り物という事でね…





ちがったかな...?

アレ?

...何を...  
しているの  
ですか...?

サッ...



...何の  
ことですか?

君のお嬢様に  
話は聞いと  
思っていたん  
だけどね...



俺の言葉は  
お嬢様の言葉  
だということを...

つまり俺の  
すること...

この指も...



お嬢様のする事  
だからね?

アッ...



!?

アッ...

アッ...





それは…  
…確かに…

だったら  
わかってるよね？  
ここに何を  
しに来たのか…



もしかして  
お嬢様はこんな  
事はしないのかな？

君と…して…  
遊んだりは  
しないのかな？



…そのような  
事はあなたは  
関係の無い事で

—さて  
正解は…  
どこか…

—なッ…？





っ…やめて  
ください

ハハッ!



フフ…正解は  
ここだったか



そうすれば  
ヤル気も  
出てくるだろ?



お嬢様の  
為になる  
いい勉強だと  
思えばいいんだ…

君もアイドルなら  
変わった営業も  
あることは知って  
いるだろ…?  
…そのために来たんじゃない  
なかったのかな?

ハア…

スッ…





どうした？  
判らないか？

だったら  
教えてあげよう…

フツ…



!?

営業のやり方  
くらい知って  
おかないとね…

ズッ…



…うして…



—さあほら—  
君がお嬢様の  
しもべなら  
それらしくしないと…

ごっせの…

ズル…

しもべらしい恰好が  
あるだろ…  
いっしょにやれよ…





使って  
もらえる  
ように...

僕だった  
なら...

!?

自分から...  
こっちは...



お願い  
出来るように  
ならないと...

...

ズ

ワ

ワ

じゃないと  
遊んでもらえ  
ないぞ?



ツ!?

ズ





この様な  
汚らしい事を…

この様なことを…

ハッ…!!



お嬢様がお望みに  
なるはずが…









今…私…

お嬢様…  
これで良いので  
しょうか？



あいつ  
以外の  
モノに  
ご奉仕を…





出来の良い僕には  
ご褒美がないとな...

フフ...  
上手いものだな...



どうぞコレを  
お使いください...

ッ...こ...  
こうでしょうか?



さっき教えた  
ようにやってみな?



良く  
出来ましたッ!



そうだ...









この様なことでお嬢様の為になるなら...

この様な事位ではー

私の気持ち揺らぐことなど...



エッ...あぁ...

やめ...そこは...

ダメなところ...













一発射精ごとに  
お仕事一つ回して  
あげるから...



それじゃあ次は  
今後のお仕事の  
お話をしようか？



君の下僕の  
為にもね...

君のお嬢様の  
為にも...  
...それと  
...は...



これから  
毎日営業しに  
来るんだぞ？



ありがとう...  
...は...  
...は...



ハハッ!  
だんだん良くなってきたぞ!

はー!

はー!

はー!

その調子でもっと頑張らないとな?

おつかれさま...

ぢぢぢ

ぢぢぢ



彼によろしく...

...なんて  
何もないと  
良いけど...





—その  
何…とは—

一体  
何のことか？  
しょうか？

スッ…

—あら  
おかえり♪

あ…いや  
それは…

一体  
誰のせいだと  
思っているのですか…

元はといえば  
お嬢さまの寝坊の  
せいですよ？

—アレ!?!

そのせいで私が  
何をする事にな  
ったか…

おい…  
そこのお前…

お前の体で  
再現しても  
良いのですよ？

あはッ  
それって  
どうするの？

コレがアイツの  
あの中に簡単に  
入るくらいに…

…コレって…

ぐッ…



-あとかき-

はじめまして、こんにちわ!  
この度は本誌をお手に取っていただきまして  
誠にありがとうございます!

今回は千夜ちゃんの本ということで  
いかがでしたでしょうか?  
3度目の千代ちゃん本でしたが、前作とは違って千夜ちゃんがひどい目に  
あったのか?あわなかったのか?という本になりましたが、  
悲しいのは良くないですね...ひどい目にあうのはPだけで十分!  
次はもっとPがひどい目に会うのにもなれ...  
もっと脚でコネコネされるような...  
パンストをもっと頑張って描かなければ...  
ちとせがもっと出てくるお話を描ければ...と色々考えておりますよ。  
その時はまたお付き合いいただけましたら幸いです。

それでは  
よろしければまた次の作品でお会いいたしましょう~!  
でわでわ~

野村輝弥







